

日本赤十字社長崎県支部現勢

沿革

1888（明治21年）	長崎委員部の誕生
1894（明治27年）	日赤長崎支部に改称
1958（昭和33年）	長崎原爆病院開設
1967（昭和42年）	血液センター開設
2005（平成17年）	長崎原爆諫早病院開設（県立病院を委譲）

会員

（令和7年3月31日現在）

個人	1,785 人
法人	776 社

役員

支部長	大石 賢吾
副支部長	池田 久美子・馬郡 謙一
理 事	馬郡 謙一
本社代議員	池田 久美子・馬郡 謙一・辻 宏成
監査委員	小林 末文・納所 佳民・中嶋 久光

評議員

43人

赤十字奉仕団

（令和7年3月31日現在）

30団/4,082人

地域奉仕団		23団	3,828人
青年奉仕団			休止中
特殊奉仕団	看護奉仕団	1団	7人
	救急法奉仕団	1団	26人
	水上安全奉仕団	1団	18人
	無線奉仕団	1団	105人
	芸能奉仕団	1団	26人
	青少年赤十字賛助奉仕団	1団	22人
隊友会佐世保赤十字奉仕団		1団	50人

青少年赤十字

（令和7年3月31日現在）

313校（園）

保育園幼稚園	41園
小学校	170校
中学校	79校
高等学校	22校
特別支援学校	1校

災害等救護

常備救護班	7 班 49人
救護班支援要員	10人
日赤DMAT（日本DMAT登録者）	12人
原子力災害派遣チーム	7人
原子力災害医療アドバイザー	2人
災害医療コーディネートチーム	12人
無線基地局・移動局	34局
救急車	3台
災害救援車（支部保管のみ）	6台
通信指令車	1台
エアーテント	2基
ドラッシュテント	2張
テント	15張
炊き出し用釜	5個
照明機器（発電機5，投光器5）	10個
担架/担架台	6個/2個
折りたたみベッド	50個

医療事業

施設名	日本赤十字社長崎原爆病院
病床数	315床
患者数	入院 101,196人 外来 115,088人
施設名	日本赤十字社長崎原爆諫早病院
病床数	130床
患者数	入院 35,877人 外来 25,776人

血液事業

施設名	長崎県赤十字血液センター		
	〃	佐世保出張所	
	〃	浜町出張所（献血ルームはまのまち）	
	〃	西海出張所（献血ルーム西海）	
車両台数	移動採血車		5台
	検診車		2台
	献血運搬車		17台
献血者数（令和6年度）		供給本数（令和6年度）	
成分献血	17,523人	赤血球	40,074本
400ml献血	35,112人	血漿	7,371本
200ml献血	478人	血小板	11,249本
合計	53,113人	合計	58,694本